

広報伊方町

座布団片手に八百人

恒例、伊方町青年協議会（堀江和久会長）主催による「演芸大会」が開かれ、ことしも、面白くて「笑いこぼれた」と大好評を受けました。

面白くて「笑いこぼれた」

青年団が恒例の演芸大会開く



伊方会場で劇の部最優秀に輝いた、有寿来青年団の「うわばし神話」の一場面。地元に伝わる話をもとに劇化したもので、ストーリーから衣装・小道具・演出とすべて青年の手で。

ことしの演芸大会は、六月六日に九町小学校体育館で、七日例年、歌謡ショーや踊り、自作は伊方小学校構堂で行われまし自演の劇などが披露されるとあつ

演芸大会最優秀賞

【伊方会場】劇の部：うわばし神話（有寿来）踊りの部：大漁祭り唄（大浜）歌の部：ティアドロップ探偵団（大浜）

発行所：伊方町 電話：0211-2111
編集：伊方町 電話：0211-2111
印刷：伊方町 電話：0211-2111
社名：伊方町 電話：0211-2111

たいへんな人気、よちよち歩きの子供から、座布団片手のお年寄りまで、二日間でおよそ八百人の方々が楽しい一日を過ごしました。当目は、浜口教育長をはじめ審査員八人が採点をし、つぎの分団が、それぞれの部門の最優秀賞に輝きました。



観客席から盛んな拍手が。踊りの部：黒田節（東）歌の部：マシナたちのラバ（イ）加藤連合

非常事態 宣言継続中

このところ県下の、交通事故死者が多発しています。県警本部の調べによりますと、ことしの交通事故死者数は、六月十五日ついに五十人を突破しました。昨年よりも二十日早く、昨年同月より五人も増えています。こうした事故の増加に歯止めをと、県警本部では四月二十七日県下全域に「交通死亡事故非常事態宣言」を出し、指導、取り締まりを強化。しかし、六月に入ってから死亡事故は、いっそうに減少せず、非常事態宣言を継続して事故防止に全力を挙げています。

県下の死亡事故増加

国道から市町村道へ拡がる

ことしの交通事故は、同乗者事故や複数事故が目立ち、一度に四人も亡くなるという痛ましいケースもありました。年齢別では、二十歳未満の青少年と子供や老人のいわゆる交通弱者の事故が増え、発生場所も従来の国道から県道、市町村道への拡散傾向がみられます。幸い、八幡浜警察管内では、めましよう。



路側帯を設けるため道幅などを測定

町内の国道総点検 山際へ路側帯設ける

県下に交通事故非常事態を要望致しました。八幡浜土木事務所、伊方町見駐在所、町とによる国道一九七号線の道路総点検を行いました。この日は、町補導会やP.T.A.の役員さんも立会い、道路整備や通学路の改善などについての細かな対策も

身体障害者の 割引制度改正

身体障害者の方が交通機関を利用する場合、国鉄を例にすると、百キロメートル以上になると普通運賃及び急行料金が半額になる制度があります。これには、役場で割引券の申請手続きが必要でした。

国鉄運賃についてののみ 手帳呈示だけでOK

必要です。このほかかわいことは役場福祉課までおたずねください。

ことしの税金 納付済ですか？

納税者のみさん、ことしの税金の納付は終了しました。すでに第一期、第二期の納付が完了済みです。まだの方は、役場会計室または町見支所へ納めてください。

愛の血液 助け合い運動

宇宙時代といわれる今日、さらさらと科学的に精製されてもまだ人工的に血液を造りだすことはできません。七月は「愛の血液助け合い運動」が行われます。夏場は特に血液が不足します。みなさんのご協力をお願い致します。

防ごう非行 助けよう 立ち直り

社会を明るくする運動 7月1日～31日

こどしの「初売り」

平均1,400円



昨年12月10日に加温を開始。常温28°C前後に保ちながら管理を続け、みごとに結実した島本さんのハウス内。

初出荷したのは、仁田之浜の島 七日に、五分着色の早生温州みかん(本衛さん(五十一歳)で、六月十、約八十キログラムを出荷。翌日、平均七千円で取引きされました。

こどしは六月十九日から、ハウスみかんの出荷が始まりました。

日カウリング処理の後、西宇和青果産地を通じて東京市場へ出荷。昨年より一日早い「初出荷」となり、二十一日の初売りは最高九千円(五キロ入り、秀品Mサイズ)で、平均七千円で取引きされました。

一キロ平均にすると二千四百円で、昨年同様に比べ一割あまり安くなっています。

「この産地とも一割程度安くなっている。出荷量が大幅(昨年同期の三五倍)に増えたことが最大の原因、これからの値動きを見てからでないと」と話しています。

いずれにせよ、伊方の、うまいみかんをより多くの方々に食べていただくことが最大の願いです。

ハウスみかんは、市場価格がキロ当り一〇〇〇円前後に上がったことから消費が伸び始めるようです。

故郷の思い出

題字 福田直吉(伊方町長)

毎月さんと広報「伊方町」に出などを僥倖である。

四月号、上田満茂さんの「故郷」に「字も残さず読み故郷の現の思い出」は、私が戦後間もない状態を知り、私の知っている人、ころに居住したところのある加周周が出ていると便りを出すこととしていっている。

昭和二十年秋の台風で、私の住んでいた加周の家が流失し、行くところがなく二見小学校の宿直室味に出た先生、友人の、お前さん、金婚の同級女性、長寿番付上位の先輩、米寿の人等々。

つぎに私事ではあるが、「いとこ」残念ながら、えんむすびやお誕生の人ほとんど知らないが、お父や孫たちの会ではあるが、我が「おくやみ」に知り、友、私たちが甥や姪とその子供たちが集る。

十年ほど前に大阪で開いてから



近況には最も関心が

渡辺雄登三さん(須賀出身)



渡辺さんの出身地九町地区、美しい砂浜と青い海は今も昔も変わりありません。(二見方面から撮影)

この四月に松山で開く、四月上旬原稿頂くのが四回目である。両親は亡くなっているが、その子にわたる私たちが兄弟の「元目」が夫婦合わせて十三人、三代目五十二人、四代目五十人で合計百十五人もいいる。

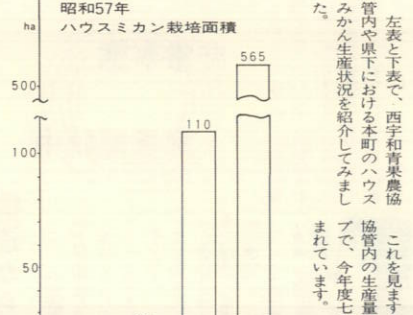
現住所は、郷伊方町中心に大阪が多く、愛媛内や東京、愛知などのは、準、西ドイツを散して、この会では叔父たちの遺願、古稀、喜寿祝ってくれたり、それぞれ家族紹介、二代目思い出話、三代目は選挙歌が出る。前回は大阪で「愛媛の歌」が出て感心したが、今度は「伊方音頭」でも歌ってほしいかと期待する。

この「オオモ」も今回で「川」も「山」も「住」を「紹介」する予定です。

係では、みさんの投稿をお待ちしています。田長公室までお返しのわけ。

本町が断然トップ

管内のハウスみかん



左表と下表で、西宇和青果産地管内や県下における本町のハウスみかん生産状況を紹介します。

管内の生産量は本町が断然トップで、今年度七百八十トンが見込まれています。

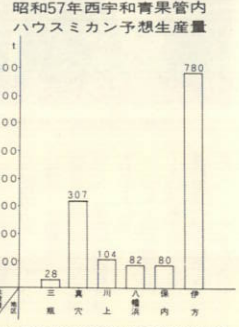
また、全国的な栽培面積では、約二十パーセントが愛媛県、約二パーセントが本町で栽培されていることになりました。

管内のハウスみかん栽培は昭和四十八年に始まり、五十三年に急激に増加。その後少しずつ増え続け、現在五十一戸の農家が約十三ヘクタールを栽培しています。

(左欄のハウスみかん生産状況参照)

そのほとんどが早生温州みかん。部落別の生産農家戸数の内訳は、大浜二十戸、仁田之浜二戸、中之浜十戸、川水田十戸、町見一戸です。

このほか、ネパールや外国品種など中晩柑類の無加温や屋根かけなどの施設栽培も増え、柑橘類の周年出荷体制が整いつつあります。



年度	戸数	面積	生産量	販売価格
昭和48年	1戸	2a	1t	700万円
49年	1	2	0.4	300
50年	3	36	20	1,400
51年	13	139	80	5,500
52年	13	244	168	1億0,900
53年	33	570	303	2億0,400
54年	39	842	501	2億9,900
55年	40	874	520	3億1,200
56年	42	928	569	3億2,700
57年	51	1,298	千780	千4億6,000

「お米」の購入は 統一看板のある店で

「お米」は昔から私たち日本人の主食です。こうした大切な主食を安定供給の目的で、こどし一月十五日から新しい食糧管理法が施行されました。

この新しい食糧管理法では、集荷から販売まで流通ルートが特定され、お米は知事から許可を受けた米穀販売店以外では販売できないことになりました。

知事の許可を受けた米穀販売店には、許可店であることを示す左欄の標識が、店頭に掲示されています。

お米は、知事の販売許可のあるお店で買い求めください。

町内で知事の販売許可のあるお店はつきのとおりです。

おこめ 知事許可販売店

- (天 浜) 宮藤 弘美
- (中 之 浜) 葛城 カメコ
- (淡 浦) 伊方町農業協 同組合
- (川 水 田) 岡田 政志
- (豊 之 浦) 井上 学
- (九 町) 町見農業協 同組合

愛媛県

燃費節約につながる 『消エネ整備』

① エア・クリーナー

車の手入れが悪いと燃費がムダになることをご存知ですか。

普段のちょっとした手入れが燃費節約につながります。「ノド元過くれば……」で、ひとりの消エネ運動もいくぶん陰をひそめているようです。

そこで、今月から燃費節約につながる「消エネ整備」のいくつかを紹介しましょう。

② フィルターの汚れをどうう

エア・クリーナーの中のフィルターにゴミやほこりがたまり、空気の通りが悪くなります。その結果、空気と燃料をよけいに消費することになります。

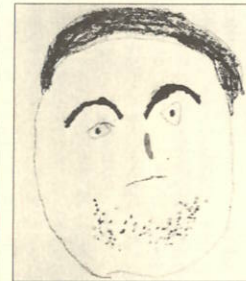
フィルターは時々点検し、汚れをとりましょう。汚れがひどい場合は、清掃に出すか、新しいのを取り替えます。



武内良光さん 良樹くん (西=5歳)



井上邦久さん 利法くん (田之浦=6歳)



川口 進さん 英俊くん (鳥津=6歳)



渡辺正春さん 純子ちゃん (田之浦=5歳)



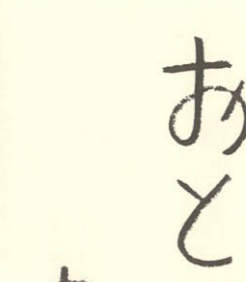
古田秋稔さん こず恵ちゃん (田之浦=5歳)



浪下忠吉さん 恵美ちゃん (向=6歳)



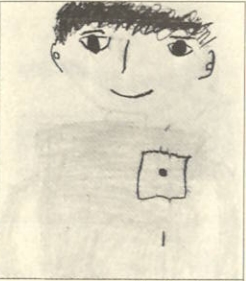
得能政春さん 陽子ちゃん (畑=6歳)



浪下時雄さん あずさちゃん (向=6歳)



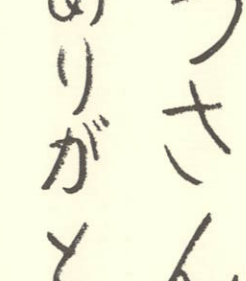
米沢正文さん 一生くん (須賀=6歳)



宮本泰行さん 尚徳くん (亀浦=6歳)



窪田穂積さん 寛将くん (亀浦=6歳)



上田米男さん 康孝くん (豊之浦=5歳)



吉川尚志さん 博志くん (豊之浦=5歳)



浜口市作さん 智子ちゃん (大浜=6歳)



金村源一郎さん 寿政くん (川永田=6歳)

ぼくのわたしの作品

父親名 園児名 (部落=年齢)

六月二十日は「父の日」でした。町内それぞれの保育所では、お父さん、ありがとうの言葉を添えて、似顔絵をプレゼントしました。お父さん、お子さんの描いた絵の描きえは、いかがでしたか?.....口ごとのあるお父さん、「おへん」の出ているお父さんもいます。今月号は、こうしたすばらしい絵の中から、年長組さんの二十六点を取り上げてみました。



菊池和彦さん 耕司くん (川永田=6歳)



松沢 洋さん 美貴ちゃん (川永田=5歳)



三好新一郎さん まどかちゃん (湊浦=6歳)



三好康男さん タツエちゃん (湊浦=6歳)



大通源市さん 理香ちゃん (小中浦=6歳)



水本勸一さん 恵子ちゃん (大浜=6歳)



磯野重則さん 福長くん (中之浜=5歳)



兵頭政昭さん 富美ちゃん (中浦=6歳)



清水三博さん 順子ちゃん (小中浦=6歳)



宮本藤治さん 知枝ちゃん (小中浦=6歳)



山下和彦さん 和恵ちゃん (湊浦=6歳)

